

地域住民の交流・活動の場を提供。施設を活用して地場製品の販売、月 1 回のイベント実施等、商店街の個店の集客、売上増につなげる。

羽 犬 塚 商 店 街 協 同 組 合

機関名	羽犬塚商店街協同組合		
所在地	福岡県筑後市羽犬塚 4 6 0 - 1		
電話番号	0 4 9 2 - 5 3 - 7 1 6 6		
地域概要	(1)管内人口	48 千人	(2)管内商店街数 商店街
事業の対象となる 商店街の概要	(1)商店街数	1	(2)会員数 42 商店
	(3)空店舗率	4.7%	(4)大型店空き店舗数 0
商店街の種類	1. 超広域型商店街 2. 広域型商店街 3. 地域型商店街 4. 近隣型商店街		

【 事 業 名 と 実 施 年 度 】

平成 16 年度 コミュニティ施設活用事業（高齢者等交流施設）

- ・ 高齢者等交流施設の活用
- ・ 無料貸し会場の運営
- ・ 各種集客イベントの実施

総事業費 3,865 千円

【 事 業 実 施 内 容 】

1. 背景

福岡県筑後市は、博多から電車で 40 分、車で約 1 時間の距離にあり、中心市街地は JR 駅と国道を中心に形成され筑後地域の交通の要衝となっている。

市中心部の国道沿い約 1 km にわたる羽犬塚商店街は、郊外に大型ショッピングセンターの進出したのを機に、平成 10 年に協同組合を設立し、集客イベントを開催するなど積極的に取り組んできた。

平成 15 年度に、商店街の賑わいの創出を図ることを目的に、商店街内の空き店舗を活用して高齢者向けの交流施設を設置した。

平成 16 年度は継続して同施設「羽犬塚ふれあい広場」を整備・運営し、さらなる活性化を図ることとなった。



筑後市の位置（筑後市 HP より）

2. 事業内容

平成 15 年度に羽犬塚商店街内の空き店舗を利用して設置した、1 階・2 階合わせて約 100 坪の高齢者交流施設「羽犬塚ふれあい広場」を活用し、商店街の賑わいを創出し活

性化を図るため、以下のような事業を実施した。なお、同施設の使用は全て無料とした。

(1) 高齢者等交流サロンの場 (1階)

高齢者等の交流サロンの場として位置づけ机椅子を設置し、写真展・絵手紙展等を常時開設するとともに、地場物産(緋製品、焼酎等)及び組合員の商品等の展示即売を行った。

(2) 市民サークル等への活動の場 (2階)

無料の貸し会場として地域に開放したところ、ダンス教室、健康体操、カラオケ道場など団体の活発な利用があった。

【利用者実績】

- ・平成15年度 (平成15年9月20日～平成16年3月末日) 延べ3,077人
- ・平成16年度 (平成16年4月1日～平成17年3月末日) 延べ6,200人

(3) 集客イベント等の実施

施設を利用し、平成16年度は8月からほぼ毎月1回ペースで、映画上映会や歌謡ショーなどのイベントを実施し、子供からお年寄りまで幅広い層の集客を図った。



「イベント～豆まき(左)と歌謡ショー(右)の様子」

【イベント来場者実績】

- ・平成15年度
オープニングイベント約120人、子供映画上映約90人、豆まき約100人
- ・平成16年度

開催日	イベント	来場者数
8月17日	囲碁大会	20人
9月5日	子供映画上映「NARUTO～ナルト～」	約50人
10月3日	映画上映「ハリーポッター」 「男はつらいよ」	約25人
10月26日	NHK福岡放送番組内で「ふれあい広場」の生中継	約70人
11月7日	子供映画上映「ドラえもん」	約20人
12月5日	子供映画上映「名探偵コナン」	約30人
12月23日	クリスマスパーティ(歌謡ショー)	約90人
2月6日	「豆まき」大会 子供映画上映「ポケットモンスター」	約25人
3月6日	歌謡ショー	約70人
	合計	約400人

【 効 果 】

1. 来街者の行動及び近隣個店への影響

会場の無料貸し出し需要は順調に伸びており、日曜日を除く毎日利用客があり来街者数が増加している。事業実施により商店街の組合員と地域住民との親近感が深まったこともあり、商店の来店客数が増加している。

また、施設 1 階で商店街組合員による野地場物産（餅製品、焼酎等）の P R、展示販売を通して、売上増が見られた。

2. 商店街の認知度

事業を通して、高齢者等市民の商店街に対する認知度が高まった。賑わう商店街・活気ある商店街として認知され、空き店舗も 5 店舗から 3 店舗に減少した。

【 課 題 ・ 反 省 点 】

1. 事業費の確保

事業継続のためには、事業費の確保が必要であり、いかに収益を上げるかが最大の課題である。そこで今後は、筑後市を広く P R するための“ミニ道の駅”として位置づけ、1 階において販売する地場産品の販売手数料および会場利用料を徴収し、資金確保を図る方向で検討している。

2. 事業実施のノウハウ

事業開始から 2 年間、商店街組合員でイベントを企画、実施してきたが、マンネリ化により集客力が落ちることもあるため、専門家を交えて実施していきたい。

【 事 業 の 実 施 ポ イ ン ト 】

事業を計画・実施する各部門（イベント、広報等）において、それぞれリーダーシップをとる人材の存在が必要不可欠である。

【 関 連 U R L 】

大牟田市 <http://www.city.omuta.fukuoka.jp/>